

事務事業名	企業立地等促進経費	所管	観光商工課
-------	-----------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
15,066			15,066		3,490	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	活力と賑わいのある商工業の推進			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度繰返	平成 29 年度から	年度まで	
	目的	対象となる企業等の新規立地や再投資を促進し、新たな雇用の創出や既存の雇用の維持を図る。			
	対象	新たに市内に対象施設（製造施設、流通加工、植物工場、陸上養殖、情報サービス、観光、宿泊施設）を立地しようとする企業等（法人・個人）や、市内に事業所を有している企業で事業拡大のために再投資をする企業等。			
事業内容	市内において新たに事業を行うもの及び既存の工場等の再投資を行うものに対し、補助金を交付する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		新規立地補助金交付件数	件	目標値 実績値
再投資補助金交付件数	件	目標値	1	1
		実績値	1	2
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
新規立地による雇用の創出 (新規立地した企業が新たに雇用した従業員数)	人	目標値	10	10
		実績値	10	0
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
制度に関する問い合わせも出てきており、事業者の認知が広まっている。企業立地の促進及び雇用の確保に繋がり、本市の経済活性化に寄与している。				

事務事業名	地域おこし協力隊事業経費 (起業型)	所管	観光商工課
-------	-----------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,863				2,863	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	その他【移住・定住促進】			
	関 連 計 画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	令和 2 年度から	年度まで	
	目 的	本市への新たな人の流れをつくるため、都市部の人材を地域おこし協力隊として委嘱し、移住してもらい、地域課題の解決や地域資源の活用につながる地域活動に従事しながら、任期終了後も本市へ定住することを目的とする。			
	対 象	地域おこし協力隊制度の地域要件の対象となる都市部の人材			
事 業 内 容	各隊員がそれぞれ解決したい地域課題や活用したい地域資源を設定し、地域おこし活動や人材交流、各種スキルアップ等の起業準備を行う。（最大3年間）				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	地域おこし協力隊員数	人	目標値	—	2
			実績値	—	2
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
よそ者として移住してくる協力隊が孤立せずに地域に入り込めるかというのが一つの課題であったが、コロナ禍という厳しい状況にも関わらず、市民や市内事業者との交流がある程度進んでいる。市民との交流を目的としたワークショップ「教えて聴かせて銚子のこと」の開催や銚子の魅力を発信するYoutubeチャンネル「チーバくんの耳チャンネル」の開設など、地域おこしに繋がると思われる活動を開始している。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (中小事業者継続給付金分)	所管	観光商工課
-------	-------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
9,572	9,572				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	前年同月比で50%以上売上が減少している事業者を支援対象とした国の持続化給付金や千葉県の中小企業再建支援金の対象とならない市内事業者への支援。			
	対象	前年度に比べて30～50%売上が減少している市内事業者			
事業内容	要件を満たす事業者に対して、一律10万円の銚子市中小企業事業継続支援金を交付する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		支援金交付件数	件	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
市内事業者が想定以上に国県の支援対象となっていたとみられ、市の支援件数は見込を大幅に下回った。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (テイクアウト応援こども食事券事業分)	所管	観光商工課
-------	---	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
28,578	28,578				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	新型コロナにより経営に影響を受けている飲食店支援のため。			
	対 象	市民：中学生以下の全市民 事業者：テイクアウトを取り扱う市内飲食店等			
事 業 内 容	テイクアウトやデリバリーを提供する飲食店等を支援するため、市内の中学生以下の全ての子どもを対象に、5,000円分の食事券を簡易書留により配付。銚子市の観光協会に特設ページを開設し、食事券を利用できる市内の飲食店等の魅力を発信した。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	こども食事券利用額	円	目標値	—	24,150,000
			実績値	—	23,060,500
			目標値		
			実績値		
			目標値		
実績値					
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
()		実績値			
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
市内飲食店における消費喚起となった。市民が改めて地元の飲食店を知るきっかけとなり、飲食店は新規顧客の獲得に繋がり、継続的な消費喚起が期待される。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (宿泊施設応援事業分)	所管	観光商工課
-------	-----------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
19,593	19,593				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	市内宿泊施設の事業継続と新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	対 象	市内宿泊施設			
事 業 内 容	新型コロナウイルスへの感染予防対策に取り組む市内の旅館、ホテル、民宿、住宅宿泊事業者などに対して、収容定員に応じた宿泊施設感染予防対策給付金を支給する。 (旅館・ホテル営業：上限額200万円、簡易宿所・住宅宿泊事業：上限100万円)				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	給付金支給件数	件	目標値	—	33
			実績値	—	27
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
市内宿泊施設へ感染予防対策給付金を支給することでコロナ禍での安全な受入体制の構築に寄与した。 【実績】旅館・ホテル営業 20件、18,140,000千円。簡易宿所 6件、1,350,000円。住宅宿泊事業 1件、100,000円。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (プレミアム付商品券事業分)	所管	観光商工課
-------	--------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
137,347	137,347				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	プレミアム付きの商品券を発行することにより、新型コロナの影響により落ち込んだ市内における消費を喚起する。			
	対象	全市民			
事業内容	市内5カ所の販売所を開設し、1万円で1万3千円分の商品券（千円券13枚綴。1人1冊まで）を販売。商品券やポスター類の制作、取扱店の募集・取りまとめ、商品券の換金等を商工会議所に委託、商品券の販売は市が行った。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		総消費額	千円	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
人口に対する商品券売上実績は約63%であった。商品券の利用は、市内の店舗に限定され、日常的に使用する大型店舗で利用できる割合が少ないという点もあったため、商品券に魅力を感じていない市民も多く、販売が伸びなかった。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (銚子産品販路拡大事業分)	所管	観光商工課
-------	-------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,987	4,987				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	新型コロナの影響を受けている市内事業者の販路拡大を支援する。			
	対 象	市内事業者			
事 業 内 容	銚子商工会議所の銚子推奨品認定事業(銚子ブランド)と銚子信用金庫が中心となって進めている銚子の魅力発信プロジェクトが連携した「銚子ブランド魅力発信協議会」を設立。参加した銚子産品のパッケージ改良を始め、SNSキャンペーン、感染対策ステッカー作成、PR動画作成等を行った。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和元年度	令和2年度
	パッケージ改良等支援対象事業者数	社	目標値	—	13
			実績値	—	12
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標/実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
参加した支援先の事業者へのアンケート・聞き取り調査による結果は概ね良好であり、今後も引き続き活用できる販促ツールの作成と銚子産品のPRができた。なお、商談会参加等による販路開拓についてはある程度の期間を要するため、引き続き事業成果を確認していく。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (助成金等相談窓口開設事業分)	所管	観光商工課
-------	---------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,421	1,421				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	市内事業者が新型コロナ関連の助成制度を円滑に活用できるような支援体制の構築。			
	対象	市内事業者			
事業内容	銚子商工会議所内に個別相談窓口を開設する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	相談窓口開設日	日	目標値	—	21
			実績値	—	21
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
相談の内訳として、社会保険労務士による雇用調整助成金の申請相談を16件、中小企業診断士による経営相談を17件行った。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (仕事紹介サイト動画配信環境整備事業分)	所管	観光商工課
-------	--	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
660	660				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 3 年度まで	
	目的	新型コロナの影響により開催できなくなった人材採用のための企業合同説明会に替わり、仕事紹介サイトへ企業PR動画を掲載することで、市内事業者の人材確保を支援する。			
	対象	市内事業者			
事業内容	仕事紹介サイトSeeゴトバの改修（Youtube埋込、検索機能付与）、30社以上の市内事業者の企業PR動画作成支援、ウェビナー等の開催方法及び企業PR動画自社制作セミナーの開催。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		仕事紹介サイト改修	サイト	目標値 実績値
企業PR動画作成支援	社	目標値	—	30
		実績値	—	0
セミナー参加社数	社	目標値	—	30
		実績値	—	0
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和2年度は仕事紹介サイト「Seeゴトバ」の改修を実施した。銚子商工会議所と業務委託契約済みの銚子市人材確保等支援事業委託については、新型コロナの感染拡大状況を考慮して、令和3年度に実施することとした。				

事務事業名	ワーケーション推進経費 (地方創生推進交付金事業)	所管	観光商工課
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
99				99	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 4 年度まで	
	目的	ワーケーションをきっかけに市内の宿泊施設や空き家等を活用する長期滞在者を増加させる。			
	対象	ワーケーションを行う企業や個人及びワーケーションによる誘客を行おうとする市内事業者。			
事業内容	ワーケーション客の受入体制を整えるとともに、本市の魅力発信を行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	ワーケーションによる2泊以上の長期滞在者	人泊	目標値	—	—
			実績値	—	—
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和3年度（目標200人泊）、令和4年度（目標300人泊）の事業開始に向けた準備段階である。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (宿泊施設営業継続支援事業分)	所管	観光商工課
-------	---------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財源内訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
17,939	17,939				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内宿泊施設の事業継続を図る。			
	対象	市内宿泊施設			
事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊施設の経営に多大な支障が生じているため、市内の旅館、ホテル、民宿、住宅宿泊事業者などに対して、収容定員に応じた宿泊施設営業継続支援金を支給する。 (旅館・ホテル営業：上限額200万円、簡易宿所・住宅宿泊事業：上限額100万円)				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	支援金支給件数	件	目標値	—	33
			実績値	—	28
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
新型コロナウイルスの影響で売上が減少した市内宿泊事業者に対して、支援金を支給し、事業継続の支援を図った。 【実績】旅館・ホテル営業 20件、16,420,000円。簡易宿所 7件、1,415,000円。住宅宿泊事業 1件、100,000円。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (ワーケーション準備経費)	所管	観光商工課
-------	-------------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	02目 商工業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
952	952				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	ワーケーションの推進により新たな層の誘客を図り、新型コロナウイルスの影響を大きく受けている宿泊施設等を支援する。			
	対象	ワーケーションによる来訪者			
事業内容	銚子市観光協会のホームページ内に、特設サイトを開設する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	ワーケーション特設サイトの開設	サイト	目標値	—	1
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和3年度から受入を開始するワーケーションによる誘客のため、商工会議所、観光協会及び金融機関で構成する「銚子ワーケーション推進協議会」を設立したほか、観光コンテンツや宿泊施設を紹介するサイトを開設し、ワーケーションの推進体制を整えた。					

事務事業名	観光DMO構築経費 (地方創生推進交付金事業)	所管	観光商工課
-------	----------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財源内訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
19,089	9,544			9,545	21,481	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	観光事業をけん引する組織の形成			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	期間限定複数年度	平成 29 年度から	令和 3 年度まで	
	目的	銚子版DMOの構築により、地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーションを推進し、観光業を活性化する。			
	対象	観光客			
事業内容	観光客のニーズ調査や講習会、ワークショップの開催などにより、関係者を巻き込んだ観光DMOの構築に取り組む。また、着地型旅行商品の開発・販売や銚子ブランドの商品開発、ネット販売システムの構築を進めるとともに、市内二次交通機関の運行経路見直しやレンタサイクルの整備などにより、日帰り観光から宿泊滞在型の観光を推進する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		商品開発数	個	目標値 実績値
旅行商品開発数	個	目標値	4	4
		実績値	4	1
イベント開催数	回	目標値	4	4
		実績値	4	0
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
観光入込客数（暦年） （地域観光商社としてのDMOの役割がどれだけ地域観光業を活性化できたかを測る。）	千人	目標値	2,804	2,804
		実績値	2,554	1,949
（ ）		目標値		
		実績値		
（ ）		目標値		
		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるイベントの自粛要請や渡航禁止など、活動実施指標項目に対する事業計画に大きな打撃を受け、外国人観光客から国内の観光客へターゲットを変更したこともあり、各項目とも目標には遠く及ばないものであった。				

事務事業名	スポーツツーリズム推進経費（スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業）	所管	観光商工課
-------	---	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,932	4,932				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	多様な地域資源の活用			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	スポーツを切り口に集客の高いイベントを誘致・開催することで新たな交流人口の増加を図るとともに、これらを通じて、市内宿泊や市内回遊など地域の活性化に繋げていく。			
	対象	NPO法人銚子スポーツコミュニティー			
事業内容	スポーツツーリズムを推進するNPO法人と連携し、スポーツイベント等の企画・運営を支援する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		スポーツイベント開催数	回	目標値 実績値
各種スポーツ団体・個人とのイベント提携数	件	目標値	—	6
		実績値	—	6
		目標値		
		実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
宿泊者数（銚子スポーツタウン） （スポーツ合宿誘致、広告等実施し、銚子スポーツタウンの宿泊者数の実績値を測る。）	人	目標値	10,500	8,160
		実績値	7,243	1,090
観光入込客数 （スポーツツーリズムの推進により銚子市全体の観光入込客数への反映度を測る。）	千人	目標値	2,804	2,804
		実績値	2,554	1,949
スポーツイベント参加者数 （銚子スポーツタウンで開催したスポーツイベント参加者数を測り、イベントの改善等に向けた検証材料とする。）	人	目標値	—	1,930
		実績値	—	206
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
銚子半島の景観や銚子の食を活かしたサイクルイベントや、プロチームやアスリートと連携してバスケットボールやサッカーといった各スポーツ教室や大会の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響でイベントの中止や規模の大幅な縮小による開催となったため、目標値を下回る実績となった。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (Welcome to Choshi観光キャンペーン事業分)	所管	観光商工課
-------	--	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財源内訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
3,520	3,520				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和2年度から	令和2年度まで	
	目的	国や県のキャンペーンに連動して「おもてなし提供事業」を主体となっていく（一社）銚子市観光協会を補助し、地域産品の認知度向上や素材の仕入等を通じた地域経済への波及を図り、新型コロナウイルスの多大な影響を受けている宿泊施設・観光施設を支援する。			
	対象	（一社）銚子市観光協会			
事業内容	（一社）銚子市観光協会と市内宿泊施設が協力し、市内宿泊施設の宿泊者に対し、ノベルティとしての本市の特産品等を提供する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		宿泊者へのプレゼント個数	個	目標値 実績値
特産品等の市内仕入事業者数	事業者	目標値	—	30
		実績値	—	35
事業者からの仕入金額	円	目標値	—	—
		実績値	—	9,685,535
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
今回の事業で市内事業者から多くの仕入れを行い、地域経済の活性化に貢献した。また、宿泊者へのおもてなしとして配布したプレゼントは好評で、「また銚子を訪れたい」という声も多く、今回の旅の満足度を高めるだけでなく、再訪への足がかりとなった。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (観光施設分)	所管	観光商工課
-------	-------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	07款 商工費	01項 商工費	04目 観光費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,302	1,302				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	観光客が施設を安全安心に利用できる環境を整え、観光施設の感染防止対策を図る。			
	対 象	施設への入館者			
事 業 内 容	地球の丸く見える丘展望館及び銚子ポートタワーへの非接触型の検温器の設置及びトイレ内手洗器の自動水栓化。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	観光施設へ設置した検温器	台	目標値	—	4
			実績値	—	4
	観光施設の手洗自動水栓化	台	目標値	—	10
			実績値	—	10
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、出入口での自動検温器の設置及びトイレ内手洗いを自動水栓化し、観光客が安全安心に施設の利用ができるよう整備を行った。					

事務事業名	名洗港港湾整備経費	所管	観光商工課
-------	-----------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	04項 港湾費	02目 港湾建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,654			1,400		254	—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	その他【商工業振興】				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 6 年度まで		
	目 的	洋上風力発電事業の建設補助、維持管理港として整備し、洋上風力発電事業を推進する。				
	対 象	千葉県				
事 業 内 容	千葉県が実施する名洗港港湾整備事業の地元負担金。補助事業については、16.85%、単独事業については30%の負担金が発生する。					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		名洗港港湾整備負担金	円	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
千葉県が実施する港湾整備事業であり、令和2年度は深淺測量・防波堤の実施設計を行った。銚子沖洋上風力発電のメンテナンス港として使用予定のため、港湾施設の機能確保を行う。				

事務事業名	漁港第3卸売場整備経費	所管	水産課
-------	-------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	02項 水産業費	02目 水産業振興費		
	決算額	財源内訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,700		4,700				2,300

事業の概要	総合計画上の位置づけ	漁港整備の促進				
	関連計画	○：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事業期間	期間限定複数年度	平成 31 年度から	令和 5 年度まで		
	目的	銚子市漁業協同組合の第3卸売場の高度衛生管理型市場への建て替えを行うことにより、漁獲物の付加価値化を行い、漁業振興による地元産業としての安定した収入を見込む。				
	対象	銚子市漁業協同組合				
事業内容	銚子市漁業協同組合の第3卸売場の高度衛生管理型市場への建て替えに係る補助を行う。（市を経由する県補助金トンネル事業）					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
補助金交付対象事業として、令和元年度に基本設計が完了し、令和2年度には、建築・解体設計が完了した。					

事務事業名	廻船誘致対策経費	所管	水産課
-------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	02項 水産業費	02目 水産業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
150			150		141	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	沿岸漁業・水産加工業の振興			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度繰返	年度から	年度まで	
	目的	銚子漁港へ水揚げされる数量の約8割が廻船で占められている現状に鑑み、廻船の水揚優秀船等への賞状及び記念品贈呈を行うことにより、市からの謝意を表し、また、廻船の船主訪問を行うことにより更なる廻船誘致を行う。			
	対象	銚子漁港を利用する廻船及び関係者			
事業内容	銚子漁港を利用する廻船に対する、謝意を伝えるための現地訪問、感謝状及び記念品の授与を行う。また、廻船を誘致するための船主訪問を行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	廻船の入港数	隻	目標値	8,000	8,000
			実績値	8,004	7,892
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	廻船の水揚量 (廻船の水揚量)	t	目標値	240,000	240,000
			実績値	243,252	235,666
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
旋網漁船においては、年々大型化が進んでおり、大型船が入港するための漁港整備を加速していく必要がある。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (水産物オンラインキャンペーン事業分)	所管	水産課
-------	---	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	02項 水産業費	02目 水産業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,000	1,000				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	○：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染症対策事業として、オンラインイベント等により銚子の水産物PR、販路拡大等を図るコロナ禍での新たな取り組みに対して支援することにより、水産物の消費拡大を図る。			
	対象	銚子市漁業協同組合及びオンラインキャンペーン利用者			
事業内容	銚子市漁業協同組合がコロナ禍でのイベントの新たな取り組みとして、期間限定で「銚子港水産物オンラインキャンペーン」を開催し、インターネット販売により銚子港で水揚げされる鮮魚を市内外へ広くPRした。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	銚子港水産物オンラインキャンペーンの実施	件	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	アクセス数 (R2.10.1-R2.11.30) (水産物オンラインキャンペーンアクセス件数)	件	目標値	—	—
			実績値	—	11,632
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
例年開催されている「集客イベント」の代替措置として当該事業を実施し、銚子市の水産ブランドのPR及び水産物の消費拡大に寄与した。今回のオンラインイベントの販売サイトを活用し、銚子市漁業協同組合の直売サイトとして1年を通して、銚子漁港の水産物を個人消費者に対し直売できるようになった。					

事務事業名	銚子漁港整備経費	所管	水産課
-------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	02項 水産業費	03目 漁港建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
23,709			9,800		13,909	93,355

事業の概要	総合計画上の位置づけ	漁港整備の促進			
	関 連 計 画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から		年度まで
	目 的	特定漁港漁場整備計画に基づき整備することで、地元水産業の振興を図る。			
	対 象	漁業者、漁業協同組合			
事 業 内 容	国の定める特定漁港漁場整備計画に基づき、市及び地元漁業者の意見を取り入れながら漁港管理者である千葉県が行う漁港整備事業について、費用の負担をするもの。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
特定漁港漁場整備計画に基づき千葉県が実施する事業であり、令和2年度は黒生地区ヤード整備や-6.0m泊地浚渫などを行った。大型船や廻船が入港可能な漁港の機能確保を図っていく。					

事務事業名	外川漁港整備経費	所管	水産課
-------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	02項 水産業費	03目 漁港建設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
33,141			28,500	2,804	1,837	63,776

事業の概要	総合計画上の位置づけ	漁港整備の促進				
	関 連 計 画	○：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目 的	特定漁港漁場整備計画に基づき整備することで、地元水産業の振興を図る。				
	対 象	漁業者、漁業協同組合				
事 業 内 容	国の定める特定漁港漁場整備計画に基づき、市及び地元漁業者の意見を取り入れながら漁港管理者である千葉県が行う漁港整備事業について、費用の負担をするもの。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
特定漁港漁場整備計画に基づき千葉県が実施する事業であり、令和2年度は航路泊地浚渫やB突堤整備を行った。地元船が安全に入港できるよう漁港の機能確保を図っていく。					

事務事業名	水産業施設災害復旧経費 (船入場整備)	所管	水産課
-------	------------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	11款 災害復旧費	03項 農林水産業施設災害復旧費	03目 水産業施設災害復旧費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
18,260				18,260	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	内水面漁業の振興			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ ）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	東日本大震災により被災した内水面漁業協同組合等が使用する船入場の機能復旧を図る。			
	対 象	内水面漁業者			
事 業 内 容	船入場統廃合で廃止予定の野尻町船入場の撤去工事及び同船入場を使用していた船舶の移設先である高田町野尻町船入場の浚渫工事を実施する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	高田町野尻町船入場の整備	箇所	目標値	—	1
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	工事進捗率 (発注した工事の進捗状況)	%	目標値		100
			実績値		100
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度中に撤去工事が完了し、野尻町船入場の廃止手続きが全て終了した。					

事務事業名	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援経費	所管	農産課
-------	-----------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	01項 農業費	03目 農業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
9,493		9,493			13,538	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	農業生産の基盤整備			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 5 年度まで	
	目的	農業用機械等を導入しようとする農業者への補助を行い、生産性の向上を図る。			
	対象	認定農業者			
事業内容	省力化機械、農業用施設などの導入費用を補助する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	省力機械等の導入	件	目標値	—	—	
			実績値	10	13	
	園芸生産施設の導入	件	目標値	—	—	
			実績値	3	2	
				目標値		
				実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	()			目標値		
				実績値		
()			目標値			
			実績値			
()			目標値			
			実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載						
農地の耕作や農作物の出荷を補助するための農業用機械等の導入を支援することにより、農産物の単位面積あたりの収穫量の増加及び作業効率の向上に寄与した。						

事務事業名	農産産地支援事業経費	所管	農産課
-------	------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	01項 農業費	03目 農業振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,500		1,500				—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	農業生産の基盤整備			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ ）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	処理能力の低下に伴い、生産性も低下するため、新たな機械の導入を支援し、生産性の向上を図る。			
	対象	銚子ゆでピー生産組合			
事業内容	ゆで落花生用の落花生の出荷を支援するため、機械の導入費用を補助する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	農業用機械等の導入	件	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
落花生脱粒機の導入を支援することにより、農産物の作業効率の向上及び経営の改善等に寄与した。					

事務事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業経費	所管	農産課
-------	---------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	01項 農業費	03目 農業振興費		
	決算額	財源内訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,101		4,101				—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	農業生産の基盤整備			
	関連計画	○：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度繰返	年度から	年度まで	
	目的	農業用機械等の導入により農業者の生産性の向上を図る。			
	対象	認定農業者			
事業内容	農業者の経営発展と省力化による負担軽減を図るために必要な農業用機械等の導入費用を補助する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	農業用機械等の導入	件	目標値	—	—
			実績値	—	2
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
トラクターや積載車といった農業用機械の導入を支援することにより、農産物の単位面積あたりの収穫量の増加及び作業効率の向上に寄与した。					

事務事業名	広域営農団地農道整備経費 (地方創生道整備推進交付金事業)	所管	農産課
-------	----------------------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	06款 農林水産業費	01項 農業費	05目 農地費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
10,053			8,600		1,453	51,571

事業の概要	総合計画上の位置づけ	広域幹線道路の整備促進				
	関 連 計 画	○：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	期間限定複数年度	平成 4 年度から	令和 5 年度まで		
	目 的	流通体系の柱となる基幹農道を計画的に整備し、生産流通の合理化を図り、農産物の効率的な輸送による輸送費の削減、農産物の痛みの防止等を図る。				
	対 象	農業生産者、道路利用者				
事 業 内 容	県が実施する広域農道の整備に対し、費用を負担する。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度道路工（路体盛土）、橋梁上部工（桁制作）を県営事業で実施。 (市町村分担金負担割合：銚子市87.65%、旭市7.48%、東庄町4.87%)					

事務事業名	住宅リフォーム補助経費	所管	都市整備室
-------	-------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	01項 土木管理費	01目 土木総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
6,500	2,925			3,575	4,200	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	民間住宅の耐震化とリフォームの促進			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	平成 24 年度から	年度まで	
	目 的	市内産業の活性化を図るとともに、市民の住環境の向上に寄与する。			
	対 象	銚子市内にある専用住宅及び併用住宅（住居部分の割合が2分の1以上）。			
事 業 内 容	市民が市内施工業者と契約して、住宅リフォームを行う場合に、その費用の一部を助成する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	住宅リフォーム補助金申請	件	目標値	85	75
			実績値	46	72
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
既存住宅の改修を推進することにより、市民の居住環境の向上に寄与した。また、市内事業者による施工を対象としていることから、市内産業の活性化にも寄与している。					

事務事業名	空家等対策経費	所管	都市整備室
-------	---------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	05項 都市計画費	01目 都市計画総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
60				60	114	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	空家対策の推進			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	平成 28 年度から	年度まで	
	目 的	空家等の所有者を把握し適切な管理を促進し、地域住民の生活環境を保全するとともに、空家等を地域資源と捉え利活用を促進することにより、地域の活性化につなげる。			
	対 象	市内の空家			
事 業 内 容	所有者調査により空家の所有者を確認し、現状及び今後の管理についての意向調査を実施する。また、講演会及び相談会の実施により、解体を含めた管理の啓発を行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	空家の意向調査	件	目標値	—	—
			実績値	60	190
	空家に関する所有者からの相談	件	目標値	—	—
			実績値	43	28
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
市民からの空家に関する相談等の対応及び実態調査等を進めた。					

事務事業名	下水道事業会計負担、補助及び出資経費	所管	都市整備室
-------	--------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	05項 都市計画費	01目 都市計画総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
580,568					580,568	840,340

事業の概要	総合計画上の位置づけ	その他【下水道】			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から	年度まで	
	目 的	下水道事業の経営の健全化及び経営基盤の強化。			
	対 象	銚子市下水道事業			
事 業 内 容	下水道事業における雨水処理、分流式下水道、企業債の償還に要する経費等について、一般会計が公共下水道事業繰出基準に基づき繰出しを行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
公共下水道事業繰出基準に基づき、一般会計で負担すべき繰出しについては適正に支出している。					

事務事業名	市営住宅改修経費 (長寿命化計画関連事業)	所管	都市整備室
-------	--------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	06項 住宅費	01目 住宅管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
34,965	16,075		18,700	190	93,229	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	住宅セーフティネットとしての市営住宅の適正な配置と管理			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	期間限定複数年度	平成 25 年度から	年度まで	
	目 的	市営住宅の耐久性及び機能性を向上させるとともに住民の安全性の確保、居住性の向上及び市営住宅の躯体の長寿命化を図る。			
	対 象	市営住宅（政策空家となっている市営住宅を除く。）			
事 業 内 容	社会資本整備総合交付金を活用して、老朽化した市営住宅の適切な改修及び修繕を行う。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	市営住宅改修工事	棟	目標値	6	4
			実績値	6	3
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度は、「銚子市営住宅長寿命化計画」に基づき、トイレの洋式化、外壁の改修及び屋根の防水工事等を実施し、市営住宅の長寿命化を図った。					

事務事業名	市営住宅集約経費	所管	都市整備室
-------	----------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	06項 住宅費	01目 住宅管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,767			7,767		6,249	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	住宅セーフティネットとしての市営住宅の適正な配置と管理			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	平成 28 年度から	令和 3 年度まで	
	目 的	入居者が点在している団地を集約することにより、施設の維持管理の効率化のほか、入居者の住環境及び防犯面を向上させる。			
	対 象	三崎団地市営住宅			
事 業 内 容	平成28年度から令和2年度までの計画で三崎団地内の一部を集約に要する改修工事及び移転に係る補償料を支出する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	三崎団地集約事業	戸	目標値	4	5
			実績値	4	4
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値 実績値		
	()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度に4戸の移転を実施し、集約化を進めた。令和3年度に集約が完了する予定。					

事務事業名	市道改良整備経費	所管	土木室
-------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
49,207			29,400		19,807	22,803

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目 的	安全・安心で快適な道路環境の提供				
	対 象	市民・道路利用者				
事 業 内 容	市民等からの整備要望等に基づき、市道の側溝整備、舗装整備などの整備を計画的に進める。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	道路改良済延長	m	目標値	—	—
			実績値	410,038	410,281
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	道路改良率	%	目標値	—	—
	(改良済の道路延長が、道路の実延長に占める割合)		実績値	50.99	51.02
()		目標値			
()		実績値			
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
市民等からの要望により、側溝補修や舗装修繕等を実施し、道路を安全に利用するための整備を行った。					

事務事業名	交通安全施設整備経費	所管	土木室
-------	------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,563				7,563	8,299	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から	年度まで	
	目 的	安全・安心で快適な道路環境の提供			
	対 象	市民・道路利用者			
事 業 内 容	交通事故多発当箇所や住民要望に基づき、道路反射鏡、防護柵、道路照明灯、区画線などの交通安全施設を計画的に整備し、車両や歩行者の安全・安心を確保する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	交通安全施設整備工事	件	目標値	—	—
			実績値	10	10
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			人口1万人当たり交通事故発生件数 (市内における人口1万人当たりの交通事故の発生件数)	件	目標値 — 実績値 25.6
	()		目標値		
			実績値		
	()		目標値		
実績値					
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
道路反射鏡やガードレールの設置等、交通安全施設の整備を行った。					

事務事業名	橋りょう長寿命化対策経費	所管	土木室
-------	--------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
49,427	24,747		19,200		5,480	36,291

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		○：その他（ 橋梁長寿命化修繕計画 ）				
	事業期間	単年度繰返	平成 26 年度から	年度まで		
	目的	橋りょう利用者に安全・安心で快適な道路環境の提供するとともに、「傷みが大きくなってから治す」という管理方法から「傷みが軽微な段階で治す」という管理方法に転換することにより、修繕実施時の費用負担を軽減し、さらには大規模修繕や架け替え工事の集中を抑制することで費用負担の平準化を図る。				
	対象	市民・橋りょう利用者				
事業内容	市が管理する118箇所の橋りょうについて、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的な橋梁修繕を実施することにより、市民・橋りょう利用者の安全・安心を確保するとともに、橋りょうの長寿命化を図る。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	定期点検実施橋りょう数	箇所	目標値	—	—
			実績値	35	23
	橋りょう補修工事	件	目標値	—	—
			実績値	6	17
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの定期点検や修繕工事を実施した。					

事務事業名	市道舗装修繕経費	所管	土木室
-------	----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
68,892			60,200		8,692	63,571

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（道路舗装維持修繕計画）				
	事業期間	単年度繰返	平成 28 年度から	年度まで		
	目的	安全・安心で快適な道路環境の提供するとともに、「傷みが大きくなってから治す」という管理方法から「傷みが軽微な段階で治す」という管理方法に転換することにより、修繕実施時の費用負担を軽減し、さらには大規模な舗装改良工事の集中を抑制することで費用負担の平準化を図る。				
	対象	市道のうち主に大型車の交通量が多い幹線道路や生活道路				
事業内容	道路舗装の損傷が著しい市道について、「道路舗装維持修繕計画」に基づき、計画的な道路舗装の修繕を実施することにより、市民・道路利用者の安全・安心を確保するとともに、舗装の長寿命化を図る。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	道路舗装修繕工事	件	目標値	—	—
			実績値	3	4
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
道路舗装維持修繕計画に基づき、市内の幹線道路・生活道路である市道（1006号線・1007号線・1010号線・2003号線）の補修を実施し、道路を安全に利用するための整備を行った。					

事務事業名	道路附属物修繕経費	所管	土木室
-------	-----------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	02項 道路橋りょう費	03目 道路橋りょう新設改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,730			4,200		530	3,883

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（道路附属物維持修繕計画）				
	事業期間	単年度繰返	令和元年度から	年度まで		
	目的	安全・安心で快適な道路環境の提供するとともに、道路照明灯及び大型標識の修繕、撤去を計画的に実施し、施設の倒壊や部材の落下等を未然に防止することにより、市民等道路利用者の安全・安心を確保する。				
	対象	市が管理する道路照明施設及び道路標識（片持式案内標識）				
事業内容	市が管理する道路照明灯及び大型標識について、「道路附属物維持修繕計画」に基づき、計画的な修繕と撤去を実施し、施設の倒壊や部材の落下等の事故を未然に防止することにより、市民等道路利用者の安全・安心を確保する。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	道路附属物整備件数	件	目標値	—	—
			実績値	3	3
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
道路附属物維持修繕計画に基づき、道路照明灯（2基）や大型標識（1基）を更新し、道路を安全に利用するための整備を行った。					

事務事業名	河川整備経費	所管	土木室
-------	--------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	08款 土木費	03項 河川海岸費	01目 河川維持改良費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
51,770			46,500		5,270	43,667

事業の概要	総合計画上の位置づけ	市道（生活道路）などの整備				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目 的	準用河川及び普通河川の護岸新設や老朽化した護岸の改修等の工事を計画的に整備し、護岸の損壊を防止する。また、計画的な浚渫工事を実施することにより、河川流量を確保し、豪雨時の氾濫を防止する。				
	対 象	市が管理する準用河川及び普通河川				
事 業 内 容	準用河川及び普通河川の護岸整備と浚渫を計画的に実施し、豪雨時における河川の氾濫を防止する。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	護岸改修工事	件	目標値	—	—
			実績値	1	3
	河川浚渫工事	件	目標値	—	—
			実績値	2	4
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
災害時における河川の氾濫に備え、滑川、八幡川及び佐原川の老朽化した護岸の改修工事や森戸川、滑川、八幡川及び清水川支流の土砂を取り除く浚渫工事を実施した。					

事務事業名	住宅用省エネルギー設備等導入促進補助経費	所管	生活環境課
-------	----------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	04款 衛生費	01項 保健衛生費	05目 環境保全費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,430		1,430			—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	省エネ・地球温暖化対策の推進			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	令和 2 年度から	年度まで	
	目 的	住宅における省エネルギー設備の設置を促進し、再生エネルギーの確保及びエネルギー利用の効率化と最適化により地球温暖化防止を図る。			
	対 象	市民			
事 業 内 容	住宅用省エネルギー設備（定置用リチウムイオン蓄電システム）を設置する市民に対して補助金を交付。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		補助件数	件	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
温室効果ガス削減量 (住宅用省エネルギー設備等設置補助による温室効果ガスの削減量)	t-CO2	目標値 実績値	— —	9 13.2
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
地球温暖化防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及び利用の効率化に寄与している。				

事務事業名	ごみ処理広域化施設整備経費	所管	生活環境課
-------	---------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	04款 衛生費	02項 清掃費	01目 清掃総務費		
	決算額	財源内訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,999,098			1,254,300	2,785	3,742,013	1,500,993

事業の概要	総合計画上の位置づけ	ごみ処理施設、最終処分場の広域化				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（一般廃棄物（ごみ）処理基本計画）				
	事業期間	期間限定複数年度	平成 11 年度から	令和 6 年度まで		
	目的	広域ごみ処理施設を整備することで効率的なごみ処理の推進と環境保全対策を充実させ、市民の生活環境を保持する。				
	対象	市民				
事業内容	銚子市、旭市、匝瑳市の3市共同で広域ごみ焼却施設及び広域最終処分場を整備する。					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		組合環境担当課長会議開催数	回	目標値 実績値
組合負担金制度検討会議開催数	回	目標値 実績値	— 3	— 1
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
施設整備進捗度 (広域ごみ処理施設の整備工事における進捗度)	%	目標値 実績値	30 26.7	100 92
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
ごみ焼却施設は、令和2年度中に竣工し、予定どおり令和3年4月から稼働したが、広域最終処分場にあつては工事に遅れが生じたことから、令和3年度の稼働を予定している。				

事務事業名	衛生センター基幹的設備改良経費	所管	生活環境課
-------	-----------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	04款 衛生費	02項 清掃費	04目 し尿処理施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
865,404	316,575		444,300	85,550	18,979	489,875

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（ 銚子市衛生センター長寿命化総合計画 ）				
	事業期間	期間限定複数年度	平成 30 年度から	令和 2 年度まで		
	目的	老朽化した設備の更新等による施設の長寿命化を図る。				
	対象	銚子市衛生センター				
事業内容	老朽化した基幹的設備の更新工事					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		工事定例会開催回数	回	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
工事累計進捗率	%	目標値	50	100
(工事全体工程全体における各年度末時点の達成度合い)		実績値	45.4	100
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
銚子市衛生センターは建設から約25年が経過し、施設全体が老朽化しているため、循環型社会形成推進交付金を活用し、老朽化した設備の修繕、更新等を実施した。これらの更新により施設の20年程度の長寿命化、処理能力の向上及びCO2排出量の削減が図れている。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (常備消防費分)	所管	消防総務課
-------	--------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	09款 消防費	01項 消防費	01目 常備消防費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
11,430	11,430				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	新型コロナウイルス感染症に伴う消防業務に支障が生じないように対策を図る。			
	対 象	消防職員、市民			
事 業 内 容	新型コロナウイルス感染症対策として枯渇している感染症対策資器材等の購入				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		マスク購入	枚	目標値 実績値
感染防止衣	着	目標値 実績値	— 200	— 2,700
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
新型コロナウイルス感染症患者移送件数	件	目標値 実績値	— 0	— 4
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、陽性者等の搬送は増大しているため、今後も感染対策物品の調達、備蓄を図り、職員の感染対策を徹底する。				

事務事業名	水道事業会計負担経費	所管	消防総務課
-------	------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	09款 消防費	01項 消防費	03目 消防施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,734					5,734	2,929

事業の概要	総合計画上の位置づけ	災害緊急時の備え強化				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目 的	消火活動に必要な消火栓の維持管理の徹底を図り、消火体制に万全を図る。				
	対 象	市内消火栓				
事 業 内 容	消火活動に必要な消火栓の設置、維持管理経費					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	消火栓新規・敷設替え数	基	目標値	—	—
			実績値	3	1
	消火栓修繕件数	件	目標値	—	—
			実績値	10	15
	公設消火栓数	基	目標値	—	—
			実績値	1,226	1,227
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
消火活動に必要な消火栓の設置・維持管理経費であり、この事業を継続することにより万全な消火活動に繋がる。消火栓の維持管理に要する経費で、消火栓の新規設置については水道管敷設が条件であり、計画の作成は困難であるため指標の設定はしないものとする。					

事務事業名	高規格救急車・高度救命処置用資機材整備経費	所管	消防総務課
-------	-----------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	09款 消防費	01項 消防費	03目 消防施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
34,507		4,727	29,700		80	—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	消防力の充実・強化				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ ）				
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで		
	目 的	老朽した救急車を更新整備し、救急体制に万全を図る。				
	対 象	市民				
事 業 内 容	老朽した救急車（平成19年度購入）の更新整備事業。自動心臓マッサージ器の整備のほか、コロナ対策として車内を殺菌するためのオゾン発生装置を整備した。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	高規格救急車購入	台	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
実績値					
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
救急体制を確保するため、計画的に車両の更新整備を実施した。					

事務事業名	小学校大規模改修経費	所管	教育総務室
-------	------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財源内訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,178			1,400		778	—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備				
	関連計画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事業期間	単年度繰返	令和 2 年度から	年度まで		
	目的	小学校施設の多くは建築から40年以上経過し、老朽化が進んでいる。定期的な維持管理を行い、劣化を予防し本来の機能の維持を図る。				
	対象	児童、教職員				
事業内容	老朽化している施設の大規模改造工事やトイレの洋式化、防災機能強化対策工事などを実施する。					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		工事実施件数	校	目標値
実績値	—			2
		目標値		
		実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
()		目標値		
		実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
老朽化している施設の大規模改造工事（第五中特別教室棟外壁、防水、内装等）やトイレの洋式化（本城小）、防災機能強化対策設計業務（明神小受水槽・高架水槽の耐震対策）などを実施し、良好な教育環境の改善を図る。なお、トイレの洋式化及び防災機能強化対策工事は令和3年度に繰越しし事業を実施する。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (小学校分)	所管	教育総務室
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財源内訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
22,275	22,275				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和2年度から	令和2年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染防止の観点から、小学校施設の衛生環境を改善する。			
	対象	児童、教職員			
事業内容	小学校にある洗面台の水道蛇口の概ね半数を非接触型の自動センサー式水栓に交換する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	工事実施件数	校	目標値	—	—
			実績値	—	11
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
小学校にある水道蛇口を非接触型の自動センサー式水栓に交換したことにより、施設の衛生環境の改善が図れた。					

事務事業名	銚子西中学校整備経費	所管	教育総務室
-------	------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	01目 中学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
207, 128	64, 043		128, 300		14, 785	112, 539

事業の概要	総合計画上の位置づけ	学校規模の適正化				
	関連計画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事業期間	期間限定複数年度	平成 29 年度から	令和 2 年度まで		
	目的	スムーズな統合に向けて、安全で良好な教育環境整備を図る。				
	対象	生徒、教職員				
事業内容	令和3年度に第五・第六・第七中学校を統合して、第五中学校の位置に銚子西中学校を開校する。統合準備委員会を設置し、学校名や新制服を決定するほか、校舎等の改修整備を進める。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	特別教室棟大規模改修工事	棟	目標値	—	—
			実績値	—	1
	スクールバスロータリー整備工事	箇所	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
円滑な統合に向けて、安全で良好な教育環境整備が図れた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (中学校分)	所管	教育総務室
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	01目 中学校管理費		
	決算額	財源内訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
8,580	8,580				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和2年度から	令和2年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染防止の観点から、中学校施設の衛生環境を改善する。			
	対象	生徒、教職員			
事業内容	中学校にある洗面台の水道蛇口の概ね半数を非接触型の自動センサー式水栓に交換する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	工事実施件数	校	目標値	—	—
			実績値	—	5
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
中学校にある水道蛇口を非接触型の自動センサー式水栓に交換したことにより、施設の衛生環境の改善が図れた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (幼稚園費分)	所管	教育総務室
-------	-------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	05項 幼稚園費	01目 幼稚園費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
517	517				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染防止の観点から、幼稚園施設の衛生環境を改善する。			
	対象	園児、教職員			
事業内容	幼稚園にある洗面台の水道蛇口の概ね半数を非接触型の自動センサー式水栓に交換する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	工事実施件数	園	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
幼稚園にある水道蛇口を非接触型の自動センサー式水栓に交換したことにより、施設の衛生環境の改善が図れた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (小学校分)	所管	学校教育室
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
23,369	23,268			101	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 3 年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。			
	対象	児童、教職員			
事業内容	新型コロナウイルス感染拡大防止策				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	教職員事務（消毒作業員）補助	校	目標値	—	—
			実績値	—	12
	修学旅行代替行事	校	目標値	—	—
			実績値	—	12
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、安全安心な学校生活をおくるための事業を行った。					

事務事業名	GIGAスクール構想加速化事業経費 (小学校分)	所管	学校教育室
-------	-----------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	01目 小学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
223,690	185,161	968	33,000	4,561	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	児童の情報活用能力の向上及び情報教育の推進を図る。			
	対 象	児童、教職員			
事 業 内 容	高速大容量回線による校内通信ネットワークおよび児童1人1台のPC端末の整備を行う。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		小学校ネットワーク環境整備	校	目標値 実績値
小学校児童へのタブレット端末整備	台	目標値 実績値	— —	— 2,051
GIGAスクールサポーター業務委託（タブレット活用研修）	校	目標値 実績値	— —	— 12
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
機器等の整備のほか、教育情報セキュリティポリシー、実施手順書、各種マニュアルの策定を行った。				

事務事業名	小学校要保護・準要保護児童就学援助経費	所管	学校教育室
-------	---------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	02目 教育振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,961	1,955			4,006	5,600	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備			
	関連計画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	就学援助事業の趣旨及び申請手続き等について、周知徹底を図り経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して適切な就学援助の実施を行う。			
	対象	生活保護法第6条第2項に規定する児童（要保護児童）の保護者及びそれに準ずる程度に困窮している児童（準要保護児童）の保護者			
事業内容	生活保護法第6条第2項に規定する児童（要保護児童）の保護者及びそれに準ずる程度に困窮している児童（準要保護児童）の保護者に対し、就学援助費を支給し、義務教育の円滑な実施に資する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	要保護児童数	人	目標値	—	—
			実績値	5	5
	準要保護児童数	人	目標値	—	—
			実績値	217	196
	要保護児童就学援助者数	人	目標値	—	—
			実績値	2	1
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度は、準要保護児童の世帯にプレミアム商品券（13,000円分〔うちプレミアム分3,000円は、観光商工課プレミアム付商品券事業で支出〕）を配布し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的負担の軽減を図った。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (中学校分)	所管	学校教育室
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	01目 中学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
13,517	13,467		50	—		

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事 業 期 間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 3 年度まで	
	目 的	新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。			
	対 象	生徒、教職員			
事 業 内 容	新型コロナウイルス感染拡大防止策				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	修学旅行代替行事	校	目標値	—	—
			実績値	—	7
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値 実績値		
	()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、安全安心な学校生活をおくるための事業を行った。					

事務事業名	GIGAスクール構想加速化事業経費 (中学校分)	所管	学校教育室
-------	-----------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	01目 中学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
121,556	102,677	616	15,800	2,463	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	生徒の情報活用能力の向上及び情報教育の推進を図る。			
	対 象	生徒、教職員			
事 業 内 容	高速大容量回線による校内通信ネットワークおよび生徒1人1台のPC端末の整備を行う。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		中学校ネットワーク環境整備	校	目標値 実績値
中学校生徒へのタブレット端末整備	台	目標値 実績値	— —	— 1,165
GIGAスクールサポーター業務委託（タブレット活用研修）	校	目標値 実績値	— —	— 7
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
教育情報セキュリティポリシー、実施手順書、各種マニュアルの策定を行った。				

事務事業名	中学校要保護・準要保護生徒就学援助経費	所管	学校教育室
-------	---------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	02目 教育振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
7,097	1,270			5,827	8,414	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	教育環境の整備			
	関連計画	—：総合戦略			
		—：その他（ — ）			
	事業期間	単年度繰返	年度から 年度まで		
	目的	就学援助事業の趣旨及び申請手続き等について、周知徹底を図り経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して適切な就学援助の実施を行う。			
	対象	生活保護法第6条第2項に規定する生徒の保護者及びそれに準ずる程度に困窮している生徒の保護者			
事業内容	生活保護法第6条第2項に規定する生徒の保護者及びそれに準ずる程度に困窮している生徒の保護者に対し、就学援助費を支給し、義務教育の円滑な実施に資する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	要保護生徒数	人	目標値	—	—
			実績値	2	3
	準要保護生徒数	人	目標値	—	—
			実績値	136	129
	要保護生徒就学援助者数	人	目標値	—	—
			実績値	0	0
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度は、準要保護生徒の世帯にプレミアム商品券（13,000円分〔うちプレミアム分3,000円は、観光商工課プレミアム付商品券事業で支出〕）を配布し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的負担の軽減を図った。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (学校給食分[児童生活援助])	所管	学校給食センター
-------	---------------------------------------	----	----------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	02項 小学校費	02目 教育振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,708	1,708				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	小学校臨時休業期間中における準要保護児童の昼食に係る経済的負担軽減を図る。			
	対象	準要保護児童			
事業内容	準要保護児童に給食費相当額を支給する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		準要保護児童数（月）	人	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
準要保護世帯の負担軽減が図れた。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (学校給食分[生徒生活援助])	所管	学校給食センター
-------	---------------------------------------	----	----------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	03項 中学校費	02目 教育振興費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,303	1,303				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	中学校臨時休業期間中における準要保護生徒の昼食に係る経済的負担軽減を図る。			
	対象	準要保護生徒			
事業内容	準要保護生徒に給食費相当額を支給する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	準要保護生徒数（月）	人	目標値	—	—
			実績値	—	130
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
準要保護世帯の負担軽減が図れた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (学校給食分)	所管	学校給食センター
-------	-------------------------------	----	----------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	08項 保健体育費	04目 学校給食施設費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
599	148		446	5	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事業期間	単年度繰返	令和 1 年度から	令和 2 年度まで	
	目的	学校臨時休業による給食食材のキャンセルに伴う補償金等を支出することにより、学校給食食材納入業者の廃業などを防ぎ、学校給食の安定的な実施を図る。			
	対象	学校給食食材納入業者			
事業内容	学校臨時休業による給食食材のキャンセルに伴う補償金等				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	給食食材のキャンセルに伴う補償金等	千円	目標値	—	—
			実績値	175	599
			目標値		
			実績値		
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
	()		実績値		
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
学校給食食材納入業者を保護し、学校給食の安定的な事業継続が図れた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (市民センター分)	所管	市民センター
-------	---------------------------------	----	--------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	02目 市民センター費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,516	2,513			3	—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事 業 期 間	期間限定複数年度	令和 2 年度から	令和 3 年度まで	
	目 的	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、新しい生活様式に対応した市民センターの安全・安心確保事業を行い、利用者及び職員の感染防止を目的とする。			
	対 象	市民、職員			
事 業 内 容	新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に対応するため、感染予防のため非接触型のトイレ手洗自動水栓改修工事及び非接触型のトイレ照明設備改修工事を行い、施設器具、消耗品を購入し、空調及び換気設備更新設計業務・工事を行い、感染防止に努める。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	トイレ照明設備改修工事	箇所	目標値	—	—	
			実績値	—	2	
	トイレ手洗自動水栓化	箇所	目標値	—	—	
			実績値	—	2	
				目標値		
				実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	()			目標値		
				実績値		
()			目標値			
			実績値			
()			目標値			
			実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載						
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、トイレ照明の自動感知式スイッチ化・手洗自動水栓化を図り、安全安心な社会教育活動を行うための整備を行った。なお、空調換気設備更新工事は、令和3年度に繰越しし事業を実施する。						

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (図書館分)	所管	公正図書館
-------	------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	03目 図書館費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
3,079	3,079				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施設体系外			
	関 連 計 画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に対応した図書館安全・安心確保事業を行い、来館者及び職員の感染防止を目的とする。			
	対 象	市民全般、市内への通勤・通学者			
事 業 内 容	新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式に対応するため、施設器具、機械器具、消耗品及び空調換気設備の設置を行い、感染防止に努める。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	空調換気設備設置数	台	目標値	—	—
			実績値	—	2
	図書除菌機設置	台	目標値	—	—
			実績値	—	1
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	()		目標値		
			実績値		
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、安全安心な図書の提供を行うための整備を行った。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (体育館分)	所管	体育館
-------	------------------------------	----	-----

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	08項 保健体育費	03目 体育館費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
24,011	3,351		20,600		60	—

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施設体系外				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）				
	事業期間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和	年度まで	
	目的	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や市債を活用し、「公共施設安全・安心確保事業」「体育館多目的化及び安全・安心確保事業」を行う。				
	対象	施設利用者				
事業内容	トイレの洋式化により衛生環境を改善するほか、3密対策を実施した避難所として活用するとともに、文化祭、成人式などの行事が開催できるように、屋根・音響・舞台装置を改修する。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	屋根改修工事	箇所	目標値	—	—	
			実績値	—	1	
	空調設備・トイレ改修設計業務委託	式	目標値	—	—	
			実績値	—	一式	
				目標値		
				実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	()			目標値		
				実績値		
()			目標値			
			実績値			
()			目標値			
			実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載						
新型コロナウイルス感染症拡大防止や避難所としての機能強化のため、空調設備・トイレ改修工事に係る設計業務及び屋根改修工事（前払金の支払）を実施した。なお、空調設備及びトイレ改修工事は、令和3年度に繰越しし事業を実施する。						

事務事業名	埋蔵文化財保存経費	所管	文化財・ジオパーク室
-------	-----------	----	------------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	01目 社会教育総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2,025	1,000	250		769	6	2,059

事業の概要	総合計画上の位置づけ	埋蔵文化財の保存（余山貝塚）				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（ 銚子市文化財保存活用地域計画 ）				
	事業期間	単年度繰返	平成 26 年度から	年度まで		
	目的	市内に所在する周知の埋蔵文化財を適正に保護するために必要な調査を実施し、後世に適正に継承する。				
	対象	市内所在の埋蔵文化財包蔵地、市指定史跡「余山貝塚」、開発事業者等、市内・市外の住民				
事業内容	開発行為に伴う埋蔵文化財の取扱いに関する協議（試掘・確認調査等含む）、記録保存のための発掘調査の実施。市指定史跡「余山貝塚」の指定範囲の見直しに必要な情報を得るための発掘調査					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		埋蔵文化財取扱事務の件数	件	目標値 実績値
文化財保護法第93条の届出件数	件	目標値 実績値	— 65	— 55
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
「余山貝塚」の発掘調査の成果をまとめた報告書を作成・刊行し、調査成果を公表したことで、遺跡への興味関心が高まった。				

事務事業名	銚子資産活用経費	所管	文化財・ジオパーク室
-------	----------	----	------------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	01目 社会教育総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,414	737		677		2,167	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	銚子資産の活用促進			
	関連計画	○：総合戦略			
		○：その他（銚子市文化財保存活用地域計画）			
	事業期間	単年度繰返	平成 30 年度から	年度まで	
	目的	官民協働で持続可能な文化財保護の仕組みを構築するとともに、地域住民が郷土に誇りと愛着を持ち、地域社会全体で文化財を保存する機運を高める。眠っていた地域の個性を引き出すことで、新たな観光資源とする。			
	対象	銚子資産、市内・市外の住民			
事業内容	地域に存在する文化財を指定・未指定に関わらず幅広く把握し、その価値を発信する。文化財を官民協働で適切に保存し、まちづくりや観光に活用する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	銚子資産活用協議会補助金	円	目標値	—	—
			実績値	1,191,695	676,557
	主催事業の開催（歴史的建造物の公開活用・文化財観光ガイド養成講座・郷土芸能のつどい）	回	目標値	—	4
			実績値	4	3
			目標値		
			実績値		
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	主催事業への参加者数 (銚子資産活用事業への参加者)	人	目標値	—	—
			実績値	742	404
()		目標値			
()		実績値			
()		目標値			
()		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
令和2年度は、歴史的建造物（旧西廣家住宅）公開活用を実施し、参加者の満足度の向上が図れた。					

事務事業名	銚子ジオパーク支援経費	所管	文化財・ジオパーク室
-------	-------------	----	------------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	01目 社会教育総務費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
4,786			4,786		4,597	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	銚子ジオパーク活動の推進			
	関 連 計 画	○：総合戦略			
		○：その他（ 銚子市文化財保存活用地域計画 ）			
	事 業 期 間	単年度繰返	平成 24 年度から	年度まで	
	目 的	貴重な地質・地形遺産を保全し、その上に成り立つ自然や歴史・文化、人の営みを含めて教育やツーリズムに活用することで、郷土への愛着と誇りを醸成するとともに、その魅力を広く発信することにより多くの来訪者を誘致する。さらにこれらの活動を通して地域の持続可能な開発を促す。			
	対 象	市内に所在する地質・地形遺産、市内・市外の住民			
事 業 内 容	ユネスコ世界ジオパークと日本ジオパークの基本理念に則り、科学的価値を有する地質・地形遺産を保全し教育やツーリズムに活用する事業を展開している銚子ジオパーク推進協議会（以下、「協議会」という。）の一員として活動し、必要な経費の一部を負担する。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	銚子ジオパーク推進協議会補助金	円	目標値	—	—
実績値			3,547,754	3,801,798	
ジオツアーの実施	件	目標値	—	20	
		実績値	117	34	
主催イベントの開催 (ジオパーク講座 4回8講座、ジオパークまつり、恐竜探し隊)	回	目標値	—	10	
		実績値	46	3	
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
ビジターセンター来訪者数 (犬吠埼のビジターセンターにおいて案内対応した人数)	人	目標値	—	10,000	
		実績値	24,586	31,483	
ジオツアー参加者数 (協議会が受付をした人数)	人	目標値	—	200	
		実績値	1,616	543	
主催イベント等参加者数 (協議会が主催した講座、学習支援、講演会、イベントへの参加者数)	人	目標値	—	400	
		実績値	1,220	1,368	
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
学習支援や主催イベント（ジオパークまつりなど）を実施し、参加者の満足度の向上が図れ、日本ジオパーク委員会による再認定につながった。					

事務事業名	日本遺産魅力発信推進経費	所管	文化財・ジオパーク室
-------	--------------	----	------------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	07項 社会教育費	01目 社会教育総務費		
	決算額	財源内訳				前年度決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
714			714		715	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	日本遺産の魅力発信			
	関連計画	○：総合戦略			
		○：その他（ 銚子市文化財保存活用地域計画 ）			
	事業期間	単年度繰返	平成 28 年度から	年度まで	
	目的	日本遺産「北総四都市江戸紀行 江戸を感じる北総の町並み」（平成28年度認定）のストーリーや構成文化財を磨き上げながら、新たな観光及び教育資源として活用し、地域住民のアイデンティティの再認識や地域のブランド化に貢献する。			
	対象	日本遺産「北総四都市江戸紀行 江戸を感じる北総の町並み」の構成文化財、観光関連事業者、教育関係者、市内・市外の住民			
事業内容	千葉県北総四都市江戸紀行活用協議会（以下「県協議会」という。）や銚子市日本遺産活用実行委員会（以下「実行委員会」という。）と連携して日本遺産の魅力を発信し、観光及び地域振興に必要な事業に取り組むとともに、その経費の一部を負担する。				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			銚子市日本遺産活用実行委員会及び日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会負担金	円
銚子市日本遺産活用実行委員会の開催	回	目標値	—	2
		実績値	4	1
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
日本遺産関連イベント参加者数 (日本遺産構成文化財の一つである旧西廣家住宅(国登録有形文化財)の公開活用事業への来訪者数)	人	目標値	—	250
		実績値	516	356
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
令和2年度は、銚子市日本遺産活用実行委員会において「北総四都市江戸紀行港町・ちょうし」のパンフレットを作成・配付し、日本遺産「北総四都市江戸紀行 江戸を感じる北総の町並み」のストーリーを理解することで、地域の歴史文化への興味関心が高まるとともに、江戸から続く産業の歴史的な背景が生み出す価値をもたらした。				

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (高等学校管理費分)	所管	銚子市立銚子高等学校
-------	----------------------------------	----	------------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	10款 教育費	04項 高等学校費	02目 高等学校管理費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
6,115	6,115				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	—：総合戦略			
		○：その他（新型コロナウイルス感染症対策）			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 3 年度まで	
	目 的	臨時休校中の学習の補完や学校再開に伴う感染症対策及び生徒の学習の保障を図る。			
	対 象	生徒、教職員			
事 業 内 容	臨時休校中の教材等郵送及び感染症対策用品や生徒用タブレットPC一式の購入。				

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	学習保障に係る生徒用タブレットPC購入	台	目標値	—	—
			実績値	—	45
	臨時休校に伴う教材等郵送	通	目標値	—	—
			実績値	—	1,715
			目標値		
		実績値			
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
生徒への教材等の郵送や専用タブレットPCの整備により学習保障を図ることができたほか、感染症対策物品を備え、生徒の安全安心を確保し、学校再開に向けて整備を図ることができた。					

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業経費 (議会運営分)	所管	議会事務局
-------	-------------------------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	一般会計	01款 議会費	01項 議会費	01目 議会費		
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
1,473	1,473				—	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外			
	関 連 計 画	— : 総合戦略			
		○ : その他 (新型コロナウイルス感染症対策)			
	事 業 期 間	単年度のみ	令和 2 年度から	令和 2 年度まで	
	目 的	新型コロナウイルス感染症予防策を講じることにより、コロナ禍における安定的な議会運営を図る。			
	対 象	議員、執行部職員及び議会傍聴希望者			
事 業 内 容	議場内のソーシャルディスタンス確保及び傍聴自粛のためのライブ配信体制の構築に要する機器などの整備				

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
		議会ライブ配信	日	目標値 実績値
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
議会ライブ配信視聴者数 (令和3年3月定例会のYouTube最大同時視聴者数)	人	目標値 実績値	— —	— 9
()		目標値 実績値		
()		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
これまで録画中継していたものを生中継で配信し、一定数の視聴があったことから、傍聴自粛の補完的な効果があったと思われる。				

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	特別会計	02款 保険給付費				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,056,273		5,020,739		23,725	11,809	5,282,680

事業の概要	総合計画上の位置づけ	国民健康保険制度の健全な運営		
	関連計画	—：総合戦略		
		○：その他（ 国民健康保険事業特別会計財政計画 ）		
	事業期間	単年度繰返	年度から	年度まで
	目的	国民健康保険被保険者に対し、療養費等を給付することにより、医療機関受診に係る負担を軽減し、被保険者の健康保持及び改善を図る。		
	対象	国民健康保険被保険者等		
事業内容	国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関し、療養の給付を行うほか、療養の給付等を行うことが困難であると認めるとき又は保険医療機関等以外の病院、診療所等において診療を受けるなどした場合において、療養費を給付するとともに、療養の給付が高額となる場合において、高額療養費の給付により被保険者負担の軽減を図った。			

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
療養給付費（現物給付） （ 令和元年度 285,279件 令和2年度 255,697件 ）	円	目標値	4,718,634,536	4,434,490,000
		実績値	4,538,416,063	4,334,461,284
療養費（現金給付） （ 令和元年度 7,505件 令和2年度 6,341件 ）	円	目標値	55,883,000	49,435,000
		実績値	53,982,361	48,377,500
審査支払手数料 （ 令和元年度 294,056件 令和2年度 263,735件 ）	円	目標値	11,313,286	10,692,000
		実績値	11,313,286	10,140,798
高額療養費等（現物・現金給付） （ 令和元年度 11,934件 令和2年度 11,968件 ）	円	目標値	687,352,000	664,830,000
		実績値	657,018,263	643,636,114
出産育児一時金（1人あたり 上限420,000円） （ 支給件数 令和元年度 38件 令和2年度 28件 ）	円	目標値	15,604,178	12,847,000
		実績値	15,600,318	11,717,250
葬祭費（1人あたり 50,000円） （ 支給件数 令和元年度 127件 令和2年度 158件 ）	円	目標値	6,400,000	7,900,000
		実績値	6,350,000	7,900,000

事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載

被保険者数の減少に伴い保険給付費の総額は減少しているが、高齢化や医療技術の高度化、高額医薬品の保険適用などにより、一人あたりの医療費は年々増加傾向にある。しかしながら、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響による受診抑制やインフルエンザ感染症罹患者の減少などで1人あたり医療費も減少となった。

	被保険者数	1人あたり給付費※	
令和元年度	17,943人	292,561円	※1人あたり給付費は、療養給付費、療養費、高額療養費等の合計額を被保険者数で除したもの
令和2年度	17,297人	290,598円	

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	特別会計	03款 国民健康保険事業費納付金				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
2, 224, 300					2, 224, 300	2, 282, 868

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（国民健康保険事業特別会計財政計画）				
	事業期間	単年度繰返	平成 30	年度から	年度まで	
	目的	国民健康保険法第75条の7の規定により、国民健康保険制度の安定化を図るため、県が市町村に交付する国民健康保険保険給付費等交付金などの財源として納付する。				
	対象					
事業内容	国民健康保険事業の広域化（県単位）に伴い、県が負担することとなる保険給付費等交付金やその他事業に要する経費の財源として、国民健康保険事業費納付金を県に納付した。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度	
	医療給付費分	円	目標値	1, 500, 799, 631	1, 478, 387, 000	
			実績値	1, 500, 799, 357	1, 478, 386, 048	
	後期高齢者支援金等分	円	目標値	562, 116, 685	525, 699, 000	
			実績値	562, 116, 144	525, 697, 534	
	介護納付金分	円	目標値	220, 178, 000	220, 217, 000	
			実績値	219, 952, 390	220, 216, 392	
	事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
	【国民健康保険事業費納付金の主な財源】					
		国民健康保険料		一般会計繰入金	合計	
	現年度分	滞納繰越分	保険基盤安定繰入金			
医療給付費分	1,174,561,625	62,276,911	312,631,514	1,549,470,050		
後期高齢者支援金等分	330,228,005	18,166,278	81,843,585	430,237,868		
介護納付金分	134,731,130	9,981,503	32,172,085	176,884,718		
合計	1,639,520,760	90,424,692	426,647,184	2,156,592,636		
※上記のほか特別調整交付金（県交付金）、諸収入等。納付金総額は確保できているものの、区分ごとの額に偏りがあり是正が必要。						
国民健康保険事業特別会計は平成27年度から29年度まで3年連続で単年度収支が赤字となり、翌年度歳入からの繰上充用により対応したが、その額は平成29年度末で267,011千円まで増加した。 平成30年度に国民健康保険事業の広域化、国の公費負担拡充などにより、保険料必要額は抑制されたため、単年度収支は黒字になり、繰上充用額は年々減少しているが、単年度の収支改善額は減少傾向である。このため、令和2年度に令和3年度からの保険料率改定を検討したが、新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響を考慮し、令和3年度は据え置くこととした。						
【各年度の翌年度からの繰上充用額】 H27：62,946千円 H28：262,177千円 H29：267,011千円 H30：136,167千円 R元：74,803千円 R2：63,643千円						

国民健康保険事業特別会計	所管	保険年金室
--------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	特別会計	06款 保健事業費				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
62,355		13,719		15,286	33,350	78,916

事業の概要	総合計画上の位置づけ	主体的な健康づくりの推進			
	関連計画	—：総合戦略			
		○：その他（ 国民健康保険事業特別会計財政計画、保健事業実施計画、特定健康診査等実施計画 ）			
	事業期間	単年度繰返	平成 20 年度から	年度まで	
	目的	メタボリックシンドロームに着目し、その要因となっている生活習慣病に関する健康診査（特定健康診査）を行い、糖尿病等の生活習慣病予備軍の早期発見、予防に努めることにより、国民健康保険被保険者の健康の保持増進を図るとともに、特定健康診査の結果、生活習慣病重症化リスクの高い方に対し、特定保健指導を実施することで重症化予防を図る。			
	対象	特定健康診査：40歳以上の国民健康保険被保険者 保健事業：国民健康保険被保険者			
事業内容	40歳以上の国民健康保険被保険者に特定健康診査受診案内の送付及び未受診者に対する受診勧奨通知の送付。（令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、積極的な勧奨は行わないこととした。） 健診結果を基に特定保健指導対象者に案内を送付し、保健師による指導を実施。ジェネリック医薬品の使用促進のため、被保険者証郵送時にジェネリック医薬品のチラシ等を同封するほか、薬局に対してジェネリック医薬品への切り替え率を情報提供するなど啓発に努める。				

活動実績指標項目	単位	目標/実績	令和元年度	令和2年度
特定健康診査等事業費	円	目標値	61,944,000	76,204,000
		実績値	61,410,626	46,542,063
保健事業費	円	目標値	17,521,460	18,713,000
		実績値	17,504,974	15,812,938
事業成果指標項目（アウトカム）	単位	目標/実績	令和元年度	令和2年度
特定健診受診率（受診者数/対象者数） （令和元年度 5,148人/13,243人 令和2年度 3,878人/14,057人）	%	目標値	42.5%	47.0%
		実績値	38.9%	27.6%
特定保健指導実施率（受診者数/対象者数） （令和元年度 197人/798人 令和2年度 62人/511人）	%	目標値	36.0%	42.0%
		実績値	24.7%	12.1%
ジェネリック医薬品使用率（各年度3月実績） （ ）	%	目標値	71.9%	76.4%
		実績値	72.4%	76.7%

事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、集団健診の前期分(6月・7月、15日間)を中止し、9月に後期分を実施した際も、市からの日時指定制としたため、受診者数が急減、個別健診を合わせた全体の受診率も大幅に減少した。同様に、対面での特定保健指導の実施も困難な状況で実施率は目標を大きく下回った。ジェネリック医薬品の使用率については、個人への啓発に加え薬局への情報提供及び協力依頼により目標を達成した。

- また、保健事業として被保険者個人に対し次のとおり助成事業を実施した。
 (1)人間ドック等検査費用への助成【検査費用の7割 上限30,000円】 328件 9,797,020円
 (2)はり・きゅう・マッサージ施術への助成【1件あたり600円】 819件 491,400円

後期高齢者医療事業特別会計	所管	保険年金室
---------------	----	-------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目			
	特別会計	02款 後期高齢者医療 広域連合納付金					
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
833,713				833,173	540	787,616	

事業の概要	総合計画上の位置づけ	施策体系外				
	関 連 計 画	—：総合戦略				
		—：その他（ — ）				
	事 業 期 間	単年度繰返	平成 20	年度から	年度まで	
	目 的	高齢者の医療に関する法律第48条に基づき、後期高齢者医療の事務(保険料の徴収の事務及び被保険者の便益の増進に寄与するものとして政令で定める事務を除く。)を処理するために設けられた後期高齢者医療広域連合に対し、本市の被保険者に係る保険料を徴収し納付する。				
	対 象					
事 業 内 容	千葉県後期高齢者医療広域連合が給付する保険給付費その他事業に要する経費の財源として、徴収した保険料等を広域連合に納付。					

活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
			後期高齢者医療保険料	円
保険基盤安定制度負担金	円	目標値 185,085,000 実績値 185,084,730	204,770,000 198,465,511	
延滞金分	円	目標値 12,000 実績値 81,700	12,000 91,300	
精算分	円	目標値 1,100,000 実績値 436,900	1,100,000 540,000	
		目標値 実績値		
		目標値 実績値		
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載				
被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料及び一般会計繰入金(保険基盤安定繰入金)等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付。				

介護保険事業特別会計	所管	高齢者福祉課
------------	----	--------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目		
	特別会計	02款 保険給付費				
	決算額	財 源 内 訳				前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	
5,794,423	1,455,617	871,306		2,276,319	1,191,181	5,670,134

事業の概要	総合計画上の位置づけ	介護保険制度の運営の充実				
	関連計画	—：総合戦略				
		○：その他（ 銚子市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画 ）				
	事業期間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目的	個人の心身の状態に合わせたケアプランに基づき提供する介護保険サービスを活用し、高齢者の暮らしを支える。				
	対象	要介護・要支援者認定者				
事業内容	介護サービス、各種費用負担軽減サービスの給付及び公費負担のうち市町村分の負担。					

事業の実績と成果	活動実績指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	要介護・要支援認定者数（令和3年3月末）	人	目標値	—	—
			実績値	4,068	4,153
	介護サービス利用者数（1か月当たり）	人	目標値	—	—
			実績値	3,035	3,087
	給付件数（延べ）	件	目標値	—	—
			実績値	94,768	93,983
	事業成果指標項目	単位	目標／実績	令和元年度	令和2年度
	要介護・要支援認定者数のサービス利用率 （ 介護サービス利用者数/要介護・要支援認定者数 ）	%	目標値	100	100
			実績値	74.6	74.3
（ ）		目標値			
（ ）		実績値			
（ ）		目標値			
（ ）		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
介護サービスの利用希望者（認定者数）と利用者数との差を小さくし、サービスの未利用者を減少させることが目標であるが、他市と比較して差が大きい状況である。サービスの利用に結び付かない要因を把握するとともに、介護保険以外のサービスで高齢者の暮らしにおける不安軽減となるような仕組みづくりが必要である。					

介護保険事業特別会計	所管	高齢者福祉課
------------	----	--------

(単位：千円)

歳出決算	会計区分	款	項	目			
	特別会計	04款 地域支援事業費					
	決算額	財 源 内 訳					前年度 決算額
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
	206,955	64,152	31,363		62,501	48,939	210,228

事業の概要	総合計画上の位置づけ	地域包括ケアシステムの構築・推進				
	関 連 計 画	— : 総合戦略				
		○ : その他 (銚子市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画)				
	事 業 期 間	単年度繰返	年度から			年度まで
	目 的	高齢者が、住み慣れた地域での暮らしや在宅での生活をできるだけ続けられるよう、介護予防や生活支援体制の充実と地域包括支援センターの機能強化を図る。				
	対 象	65歳以上の高齢者				
事 業 内 容	介護予防事業として、ふれあい交流サロンや銚子プラチナ体操の実施団体への支援や、介護保険法第115条の45第2項に規定する①総合相談支援業務 ②権利擁護業務 ③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を、市内3か所に設置した地域包括支援センターに業務委託、任意事業として、要介護認定3以上の在宅の高齢者に対する紙おむつの給付や認知症サポーター養成などを実施。					

活動実績指標項目	単位	目標／実績		令和元年度	令和2年度
		目標値	実績値		
ふれあい交流サロン参加人数 (延べ)	人	目標値		—	—
		実績値		2,299	1,379
銚子プラチナ体操実施団体数 (令和3年3月末)	団体	目標値		40	50
		実績値		45	47
個別地域ケア会議開催回数	回	目標値		31	34
		実績値		32	34
在宅高齢者紙おむつ給付実人数	人	目標値		—	—
		実績値		394	336
認知症サポーター養成講座受講者数 (延べ)	人	目標値		5,100	5,200
		実績値		5,314	5,470
事業成果指標項目	単位	目標／実績		令和元年度	令和2年度
()		目標値			
		実績値			
事業成果の総評 ※上記の指標による数値で表せない場合は、総評のみ記載					
高齢者の総合相談窓口などの業務は、基幹型地域包括支援センターと市内3つの日常生活圏域に設置している委託型地域包括支援センター間において連携し、良好に運営している。					

令和2年度末会計別地方債現在高一覧

(単位：円)

会 計 名	年度末現在高		
	元金	利子	合計
一 般 会 計	27,235,091,349	934,611,931	28,169,703,280
水 道 事 業 会 計	5,331,859,183	680,528,409	6,012,387,592
病 院 事 業 会 計	342,643,957	5,510,972	348,154,929
下 水 道 事 業 会 計	10,626,680,237	932,134,010	11,558,814,247
合 計	43,536,274,726	2,552,785,322	46,089,060,048

令和3年度以降会計別債務負担行為支出予定額一覧

(単位：円)

会 計 名	令和3年度以降の支出予定額
一 般 会 計	3,183,035,000
水 道 事 業 会 計	453,603,150
下 水 道 事 業 会 計	570,240,000
合 計	4,206,878,150

令和2年度 銚子市土地開発基金調書

(単位：円)

区分	前年度からの繰越額	運用状況		年度末現在高
		取得額	処分額	
土地	547,154,265 (26,114.00㎡)	0 (0.00㎡)	0 (0.00㎡)	547,154,265 (26,114.00㎡)

令和2年度 銚子市育英資金貸付基金調書

(単位：円)

区分	前年度からの繰越額	運用状況		年度末現在高
		取得額	処分額	
現金	71,926,067	5,576,605	5,060,000	72,442,672
貸付金	30,197,000	5,060,000	5,576,000	29,681,000
合計	102,123,067	10,636,605	10,636,000	102,123,672

入湯税の使途に関する説明書

入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課税され、その使途は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光振興（観光施設の整備を含む。）に要する経費に充てることとされています。

本市の令和2年度決算における充当状況は、次のとおりです。

(歳入)

入湯税 7,148 千円

(歳出)

環境衛生等に要する経費 5,075,472 千円

【主な環境衛生等に要する経費】

(単位：千円)

区分及び事業名		事業費	財源内訳				
			国県支出金	市債	その他	一般財源	うち入湯税※
環境衛生	ごみ処理広域化施設整備経費	4,999,098		1,254,300	2,785	3,742,013	0
消防施設	高規格救急車・高高度救命処理用資機材整備経費	34,507	4,727	29,700		80	0
観光振興	海水浴場関係経費	2,844				2,844	2,844
	観光宣伝経費	828			237	591	591
	観光ボランティア関係経費	100				100	100
	初日の出関係経費	2,122			201	1,921	1,921
	観光協会関係経費	7,296				7,296	1,692
	地球の丸く見える丘展望館及び銚子ポートタワー改修経費	28,677		19,700		8,977	0
合計		5,075,472	4,727	1,303,700	3,223	3,763,822	7,148

※ 入湯税は、観光振興に要する経費に優先的に充てています。

都市計画税の使途に関する説明書

都市計画税は、都市計画区域内のうち農用地区域以外の区域内に所在する土地及び家屋に課税され、その使途は都市計画事業、または土地区画整理事業に要する経費に充てることとされています。
本市の令和2年度決算における都市計画事業等への充当状況は、次のとおりです。

(歳入)

都市計画税 445,109 千円

(歳出)

都市計画事業等に要する経費 591,508 千円

【主な都市計画事業等に要する経費】

(単位：千円)

区分及び事業名	事業費	財源内訳				
		国県支出金	市債	その他	一般財源	うち 都市計画税 ※2
都市計画事業等 公債費 ※1	10,940				10,940	8,232
都市計画事業等 下水道事業 (公営企業への補助金等)	580,568				580,568	436,877
合計	591,508	0	0	0	591,508	445,109

※1 公債費は、都市計画事業分のみを計上しています。

※2 都市計画税は、事業に要する一般財源の比率に応じて充てています。

森林環境譲与税の使途に関する説明書

森林環境譲与税は、市町村が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てることを目的とし、国から譲与されているものです。

森林環境譲与税の使途は森林の整備に関する施策、または森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備に関する施策に要する経費に充てることとされています。

本市の令和2年度決算における森林の整備に関する施策等への充当状況は、次のとおりです。

(歳入)

森林環境譲与税 6,080 千円

(歳出)

森林の整備に関する施策等に要する経費 7,510 千円

【森林の整備に関する施策等に要する経費】

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		国県支出金	市債	その他	一般財源	うち 森林環境 譲与税
森林環境基金積立	7,510				7,510	6,080
合 計	7,510	0	0	0	7,510	6,080

※ 積立金と森林環境譲与税の差額1,430千円は、令和元年度の積み残し分となります。

参考

【森林環境基金充当事業】

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳				
		国県支出金	市債	その他	うち 森林環境 譲与税	一般財源
森林整備促進経費 「千葉県森林クラウド」 (年間利用料)	76			76	76	0
合 計	76	0	0	76	76	0

地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる社会保障施策に要する経費について

消費税率（国・地方）が平成26年4月1日から5%から8%、令和元年10月1日から10%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、すべて社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。令和2年度決算における社会保障施策経費への充当状況については、次のとおりです。

（歳入）

引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分） 719,384 千円

（歳出）

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 7,644,133 千円

区分	予算科目			決算額	財源内訳					
	款	項	目		特定財源			一般財源	うち、地方消費税交付金※	
					国・県支出金	地方債	その他			
社会福祉	1	社会福祉費	1 社会福祉費	40,682	10,694	0	7,000	22,988	4,134	
			2 心身障害者福祉費	1,504,630	1,045,539	0	16,294	442,797	79,632	
	2	老人福祉費	1 老人福祉費	38,036	1,591	0	641	35,804	6,439	
			2 老人措置費	114,935	0	0	6,069	108,866	19,578	
	3	民生費 児童福祉費	1 児童福祉費	73,989	42,047	0	23,720	8,222	1,479	
			2 児童措置費	1,754,951	1,124,065	0	47,363	583,523	104,939	
			3 保育所費	47,998	0	0	20,931	27,067	4,868	
			4 児童発達支援センター費	14,648	433	0	13,865	350	63	
	4	生活保護費	2 扶助費	975,769	744,145	0	48,043	183,581	33,015	
	保健衛生	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生費	480,698	1,053	0	0	479,645	86,258
				2 予防費	115,567	4,881	0	2,501	108,185	19,456
	社会保険	3 民生費	1 社会福祉費	5 国民健康保険費	589,234	319,985	0	0	269,249	48,421
2 老人福祉費			1 老人福祉費	1,892,996	162,409	0	676	1,729,911	311,102	
合計				7,644,133	3,456,842	0	187,103	4,000,188	719,384	

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、事業に要する一般財源の比率に応じて充てています。

※人件費、事務費及び基金積立金については、除外しています。